



## 2) 福良そうめんの紹介

### ■ 素麺神社等に関するヒアリング

日時：平成30年9月5日（水） 11:00～12:00

場所：南あわじ市南淡公民館内容：

対象：福良八幡宮宮司 宗田氏

#### ○はじまりは江戸時代

福良の特産の一つ「手延べ素麺」は、江戸時代天保年間（1830～1843年）から作られはじめた。渡七平という人が、伊勢神宮に参拝した帰りに、三輪の里（奈良県）で、農家が素麺を作っている光景を見、その作り方を習得したいと思い、2年間、三輪の里に留まって作り方を学び、福良の地に帰って素麺を作ったことが、福良の素麺づくりのはじまりといわれている。

#### ○漁師の副業だった

明治中頃、原料となる小麦が洲本市で作られ、更に島外からも小麦が入手できるようになると、素麺の作り手も増えてきた。特に、冬場の不漁期の漁師の副業として発達しました。最盛期の大正時代には、137軒の素麺業者が存在したそうです。現在は20軒以下と少なくなりましたが、今も福良の地で素麺が作られ続けている。

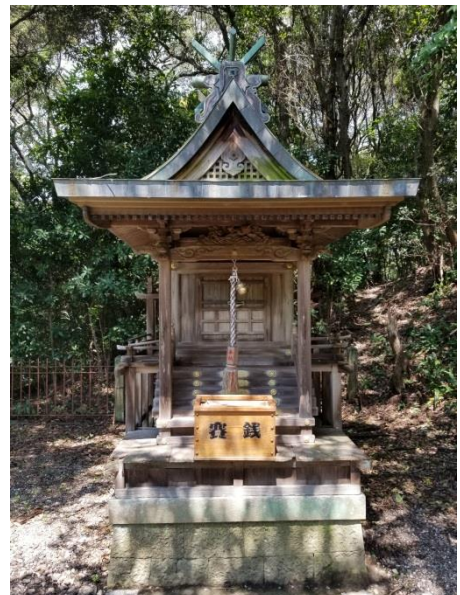
#### ○世界も認める美味しさ

福良の素麺の美味しさは、折り紙付きで、古くは大正4年（1915年）のサンフランシスコ万国博覧会で、金賞を受賞した。

冬の冷たい水と、福良の気候風土が、素麺づくりに適しており、その品質は業界でも高級品として高く評価されている。

#### ○素麺神社

福良の八幡神社には、「素麺神社」と呼ばれているお社がある。これは、素麺作りの技法を学んだ奈良県にある大神（おおみわ）神社の分祀社（ぶんししゃ）（本社と同じ祭神をまつる他所につくられた神社のこと）で、7月7日の「そうめんの日」に、「素麺神社明神講祭」が行われている。



■福良のそうめん紹介パネルの掲載

# 福良のそうめん

はじまりは  
江戸時代！

福良の特産の一つ「手延べ素麺」は、江戸時代天保年間（1830）～1843年）から作られはじめました。渡七平という人が、伊勢神宮に参拝した帰りに、三輪の里（奈良県）で、農家が素麺を作っている光景を見、その作り方を習得したいと思い、2年間、三輪の里に留まって作り方を学び、福良の地に帰って素麺を作ったことが、福良の素麺づくりのはじまりといわれています。

漁師の副業だった！

明治中頃、原料となる小麦粉が洲本市で作られ、更に島外からも小麦粉が入手できるようになってくると、素麺の作り手も増えていきました。特に、冬場の不漁期の漁師の副業として発達しました。最盛期の大正時代には、137軒の素麺業者が存在したそうです。現在は20軒以下と少なくなりましたが、今も福良の地で素麺が作られ続けています。

世界も認める  
美味しさ！

福良の素麺の美味しさは、折り紙付きで、古くは大正4年（1915年）のサンフランシスコ万国博覧会で、金賞を受賞したほどです。冬の冷たい水と、福良の気候風土が、素麺づくりに適しており、その品質は業界でも高級品として高く評価されています。

知ってる？  
素麺神社

福良の八幡神社には、「素麺神社」と呼ばれているお社があります。これは、素麺作りの技法を学んだ奈良県にある大神（おおみわ）神社の分祀社（ぶんししゃ）（本社と同じ祭神をまつる他所につくられた神社のこと）です。7月7日の「そうめんの日」に、「素麺神社明神講祭」が行われています。



じつは  
非常食にも  
使われています！



福良の素麺は、津波などの災害に備え、福良、阿万、沼島、阿那賀などの避難所で、備蓄食糧として用いられています。素麺づくりが盛んな南あわじ市ならではの非常食です。

東日本大震災の  
復興支援に福良の  
そうめんを届けま  
した！

平成24年5月に、福良の自主防災会の代表者らが、南三陸町を訪問し、福良の素麺と淡路島たまねぎを届けました。訪問では、地元自治会の方から当時の様子や教訓などを教えていただき、意見交換を行いました。



地元の方から当時の様子などを伺う



南三陸町に届けた福良の素麺と淡路島たまねぎ



被災施設の訪問

# 福良うずまるフェスタ 2018 開催報告



福良うずまるフェスタは、地域の皆さんと観光で訪れた人々が一緒に楽しめるイベントです。

## ■ メインステージ 【美鼓音のステージ】



『美鼓音』による和太鼓から始まり、様々な団体のステージが開催され、会場を盛り上げました。また、小学校との合同避難訓練を毎年おこなっている『福良子ども園』の園児のステージもあり、多くの観光客などでにぎわい、地域活性化にもつながりました。

## ■ 備蓄食（そうめん）試食

ステージ周辺では、子ども達も楽しめる水消火器的当てゲームのほか、南あわじ市の非常食として備蓄されているそうめんの試食なども開催され、福良の特産品のPRにもつながりました。



## ■ 開催概要

日時：平成 30 年 9 月 16 日（日） 10:00～12:00

場所：福良港津波防災ステーション及びその周辺

内容：【メインステージ】

オープニングセレモニー

※ステージ出演：

和太鼓「美鼓音」、福良子ども園、

南あわじ市ウクレレ部、福良さかな節保存会

【防災ステーション周辺】

10:30～12:00 福良路地震探訪

10:30～11:50 水消火器的当てゲーム

10:30～11:50 備蓄食（そうめん）の試食

随時 防災ステーション内見学

主 催：福良地区防災フェスタ実行委員会（福良町づくり推進協議会、淡路県民局、南あわじ市）

【福良子ども園のステージ】



【南あわじ市ウクレレ部（下）、福良さかな節保存会（上）のステージ】



## ■ 福良路地震探訪



今年は福良のまちを少し飛び出し、「休暇村」から最大 8.1mの津波が予想されている福良湾を眺めながら、福良の歴史や防災について学びました。

# 津波防災フォーラム2018の開催報告

今年の津波防災フォーラムでは、南あわじ市の防災に関する取組や東北部ランティアに関する事例紹介などのシンポジウムが開催され、今後の福良地区での津波防災の取り組みについて考えるきっかけとなりました。

また、次世代の防災の担い手である大学生や高校生が中心となって地震発生時の心得や避難生活において役立つ情報などについて紹介されました。

## ■シンポジウム

(南あわじ市教育委員会 浅井仲行教育長)

【浅井教育長によるお話の様子】



【防災ジュニアリーダーによる活動紹介】



## ■開催概要

日時：平成29年9月16日(日)

13時30分から16時00分まで

場所：南あわじ市福良地区公民館2階及び3階

内容：14:00~15:00

シンポジウム

「南あわじ市の防災に関する取組紹介」

南あわじ市教育委員会 浅井仲行教育長

「東北部ランティア事例紹介」

防災ジュニアリーダー

「災害に備えた南あわじ市の取組について」

兵庫県立大学大学院生

15:00~15:30

防災劇

舞子高校生徒・兵庫県立大学学生

15:30~16:30

防災避難所体験

防災お菓子ポシェットづくり

防災食づくり

防災グッズ作成体験

防災謎解きゲーム

主催：福良地区防災フェスタ実行委員会(福良町づくり推進協議会、淡路県民局、南あわじ市)

## ■防災劇(兵庫県立大学、県立舞子高校)

【学生の皆さんによる防災劇の様子】



【参加者への質問の様子】



高校生、大学生が一緒になって、防災劇を行うことで、地震発生直後に身を守るための適切な初期行動や、最悪の場合を想定して行動することの大切さなどについて、わかりやすく学ぶことができました。

防災劇で学んだポイントや「福良津波避難7ヶ条」について参加者といっしょに確認しました。

## ■防災お菓子ポシェットづくり

兵庫県立大学、兵庫県立舞子高等学校の学生の皆さんが中心となり、正しい津波避難の方法等を学ぶ防災クイズや、身近なものを使った防災グッズの作り方や防災食の調理・試食など、避難生活の際に役立つ情報について楽しく学ぶことができる体験会が開催されました。

【防災お菓子ポシェットづくりの様子】



災害時に避難所にも持って行くことができるようにと考えられたお菓子ポシェットづくりに、大人も子どもも楽しく挑戦していました。

## ■防災食づくり

【防災食コーナーの様子】



**ポリ袋で作る非常食レシピ**

非常時にポリ袋と台所の食材を使って温かく美味しい食べ物を作りませんか

**ポトフ** 作り方

① 適当な大きさに材料を切りそろえます。

② 二重にした袋に材料を全部入れる

③ 沸騰したお湯の中に入れて30分煮る

温かいスープはこれでOK

材料	1人分
じゃがいも	50g
たまねぎ	50g
きゅうり	50g
にんじん	30g
ベーコン	30g
コンソメ	1/2個
水	150cc

防災食の試食のほか、災害時に不足する資源をムダ無く使って調理する方法や、最低3日間分の食料を備蓄しておくことの大切さについて学ぶことができました。

## (2) 第2回更新

### 4) 宇宙桜植樹 報告



#### ■ 開催概要

日時：平成31年2月18日（月） 11:15～12:15

場所：福良小学校

内容：【第1部】体育館

ひょうたん桜の里、宇宙桜プロジェクトの紹介

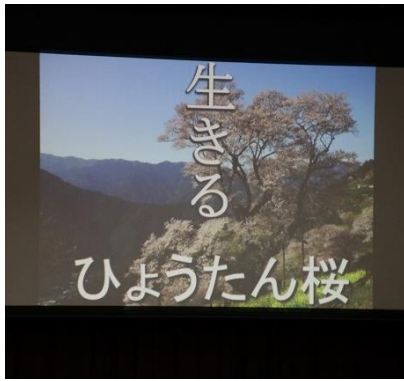
『宇宙フライト証明書』及び『継石』の贈呈

『走れタカダイ～津波避難の歌～』の合唱

【第2部】グラウンド

植樹式 記念撮影

#### ■ ひょうたん桜の里、宇宙桜プロジェクトの紹介



#### ■ 『宇宙フライト証明書』及び『継石』の贈呈



#### ■ 『走れタカダイ～津波避難の歌～』の合唱



#### ■ 植樹式 記念撮影



# 福良町づくり推進協議会防災部会 円卓会議 実施報告

福良の防災まちづくりは、防災部会、学識者、南あわじ市、兵庫県の協働により取り組んでいます。

## 実施概要

### 第1回円卓会議

<日時> 平成30年6月21日(木) 14:00~16:00

<会場> 福良地区公民館2階 202号室

<議事内容>

○平成30年度取り組みについて

- ・福良うずまるフェスタについて
- ・津波防災フォーラム2018について
- ・宇宙桜植樹について

### 第2回円卓会議

<日時> 平成31年3月14日(木) 14:00~16:00

<会場> 福良地区公民館2階 202号室

<議事内容>

○報告事項：平成30年度取り組みについて

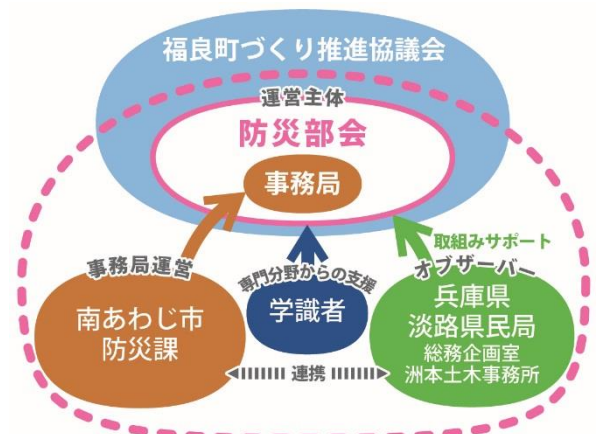
- ・福良うずまるフェスタについて
- ・津波防災フォーラム2018について
- ・宇宙桜植樹について
- ・総合防災訓練について(2019)

○協議事項：平成31年度取り組みについて

- ・福良うずまるフェスタについて
- ・津波防災フォーラム2019について



円卓会議ではそうめんを紹介するパネルの作成などの検討がなされた。



福良の津波防災まちづくりの推進体制



